



地域づくりだより

協議会では、暮らしやすい町を作るために地域の皆さんが集まって、「住みよい寿」について考えています。

令和7年度を締めくくる

「寿・地域づくりを語る会」を開催

寿地区地域づくり協議会では、3月11日に「寿・地域づくりを語る会」を開いた。今年は、令和3年度に策定した「第1期寿地区地域づくり計画」の最後の年となることから、今年度の部会活動の紹介と合わせ、5年間を総括し第2期計画の案をまとめた活動内容も紹介された。

第1部 活動紹介



開会の挨拶をする
宮沢 茂会長

冒頭、宮沢会長から、「この地域に住むみんな、見守り支え合い、誰もが住んでよかったと思える寿にするために力を貸して欲しい」と挨拶があった。

会では前半に3部会とプロジェクトチームの活動内容が

令和7年度 語る会のプログラム	
1開会	寿地区地域づくり協議会 副会長 葉 俊博
2主催者あいさつ	寿地区地域づくり協議会 会長 宮沢 茂
3令和7年度地域づくり協議会 専門部会・プロジェクトチームの活動内容紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・総務部会 事務局長 青木 敏和 ・福祉部会 部長 片桐 博人 ・子ども部会 部長 深津 加寿子 ・プロジェクトチーム 西瀬 紀行
4寿地区地域の地域づくり ～第2期地域づくり計画の概要	寿地区地域づくり協議会 事務局長 久保田 幸康
5質疑応答	休憩：休養 山内 智恵
6閉会	寿地区地域づくり協議会 副会長 小澤 隆一

令和7年度 語る会のプログラム

部会員を中心に約70名が集まって開催された語る会



紹介され、参加した部会員約70人は、自部門以外の活動内容を聞き情報の共有を図った。後半は「寿地区の地域づくり」のテーマで、第2期地域づくり計画の概要を中心に事務局久保田さんの話を聞いた。

各部会では、この1年間で



第2期計画の概要などを紹介する
久保田 幸康さん

第1期（5年間）の総括と今後の活動目標も立てており、それらを含め「第2期地域づくり計画」とするため、現在、編さん委員会で冊子にまとめている。これは今後の活動の指針とするため8年度早々の発行を目指している。

これに先立ち地域の皆さんに協議会の活動を広報しようとして地域づくりガイドブックを作成し、4月に全戸配布を予定している。



2月に行われた第7回編さん委員会で第2期計画の大筋をまとめた。委員会は12人が参加する。

協議会の会議

協議会では、今年度に推進会議を4回、企画会議を9回開催した。地域の課題解決に向けた取り組みを進める中で、新たに協議会における情報発信のデジタル化なども検討が始まった。



2月の企画会議。
委員は21人が参加する。

ニュース 27号

令和8年1月1日
新銀行が誕生
八十二長野銀行

令和8年3月14日
ぐるっとまつもとバス
平田・村井線が廃線

協議会からのお願い

😊地域づくり協議会の活動に参加しませんか？

これからの「寿」について一緒に考えましょう！

連絡先：☎58-2038

寿地区地域づくりセンター

各部会の活動内容紹介

協議会では2月4日に第4回専門部会を開き、1年間の活動内容をまとめ今後の活動目標を作った。語る会で紹介された各部会の年度後半の活動と今後の目標をまとめた。

総務部会



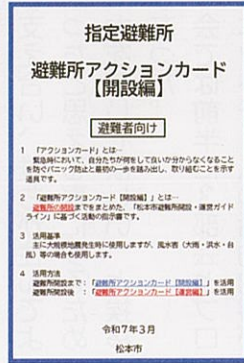
総務部会の紹介をする
青木 敏和さん

総務部会では、12月10日の第3回専門部会に市の危機管理課より講師を招き、7年3月に改訂された避難所開設・運営ガイドラインの概要を学ぶ学習会を防災部と共に開催した。



改訂された避難所開設・運営ガイドラインの概要などを学んだ学習会

避難所開設時の課題を見据え、避難者が共助で開設・運営を行える方向を目指す。市が新たに作成した「避難所アクションカード」を活用し、今後も活動の目標とする「防災・減災体制の構築」に重点的に取り組む。



避難所アクションカード。開設編と運営編がある

福祉部会



福祉部会の紹介をする
片桐 博人さん

福祉部会では、第3回専門部会で9月から11月にかけて開催した施設見学会を振り返り、第4回で反省を反映した8年度計画の大筋をまとめた。

また、1月5日に8年度に計画する映画会の上映予定映画の試写会を行った。「集いの場」創設目的で「最強のふたり」を上映する。



令和7年度「施設見学会」の募集案内

他にも、地域の福祉施設を知る学習会や福祉事業に参加協力する事などを決めた。

子ども部会



子ども部会の紹介をする
深澤 加奈子さん

子ども部会では11月22日に講演会を開催し「子どもの権利を守るため、子どもができること」をワークショップで学んだ。

また、2月2日には長野市の「ながのこども館ながのび」を視察訪問した。子どもも大人もリラックスできる屋内公園



「CAP しなの」の講師の皆さんと「おとなのワークショップ」を体験した。

園で、子どもたちの生きる力を育む素晴らしい施設だった。その他、8年度は「子育てマップ」の作成や、情報発信のデジタル化なども検討する。

プロジェクトチーム



プロジェクトチームの紹介をする
百瀬 記行さん

プロジェクトチームでは、12月11日に下諏訪町社協が運営する「にこっこ」を視察研



「のるーと松本」

ことばきエリア乗降者数

(令和8年2月28日現在)

月	運行日数	乗車人数	1日当たりの平均利用人数	50人以上の利用日数
4	21	903	43.0	7
5	20	810	40.5	3
6	21	1,044	49.7	10
7	22	1,072	48.7	12
8	20	1,013	50.7	10
9	20	975	48.8	12
10	22	1,122	51.0	13
11	18	920	51.1	12
12	20	1,107	55.4	12
1	19	875	46.1	6
2	18	929	51.6	13
平均			48.7	10

「ことばきサポート」

①活動実績 (4月1日～1月31日)

ゴミ出し	334
草取り	24
雪かき	0

②町会別登録人数 (2月1日現在)

町会名	協力会員	計	利用会員
赤木	2	2	3
本池	3	2	4
小百	9	1	11
白川	4	3	7
下瀬	2	2	4
上瀬	4	3	6
竹瀬	3	3	8
豊	1	2	3
寿田町	2	1	3
竹原町	1	1	1
寿田川	4	4	4
地区外	1	1	1
合計	35	8	43

「ことばきサポート」と「のるーと松本」は実を結びつつあるため、今後も周知活動や利用促進活動に力を入れていく。またチームとして取り組んできたことの組織化への移行について検討を進める。



下諏訪町「にこっこ」で視察研修